

入場無料
予約不要

3.11
トーク
セッション

R7年度 第5回



公益社団法人
3.11 メモリアル
ネットワーク

- お問い合わせ
- TEL 0225-98-3691
- Mail info@311support.com
- 担当 遠藤・大石・阿部

主催 公益社団法人 3.11メモリアルネットワーク
協力 國土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所
石巻南浜復興祈念公園参加型運営協議会

「3.11トークセッション」は、宮城県による
R7年度「みやぎ地域復興支援助成金」の
ご支援を受けて実施します

みやぎ東日本大震災津波伝承館に宮城県内の伝承団体・語り部の方々を招聘し、来訪者が県内各地の被災の実情・教訓の学びを深めるとともに、対談やグループセッションなどにより伝承者の相互理解を深めることを目指し、定期的な公開講話の機会を創出します。

子どもと歩む 震災後の 居場所づくり

支援のその先で作られてきた日常

2026.2.15 日 13:30-15:00

■ 会場 みやぎ東日本大震災津波伝承館
(宮城県石巻市南浜町2丁目1-56)

東日本大震災から14年。災害が子どもたちの心や生活に与えた影響に、支援した大人たちはどのように向き合い、関わり続けてきたのかをあらためて語り合います。

「支援する側」と「支援される側」という枠を越えて、支援のその先でどのような日常がつくられてきたのか。二つの時間軸から、震災後の子どもの居場所づくりを立体的に捉え、これからにつながる視点を参加者とともに考えます。



須永 力さん

一般社団法人プレーワーカーズ 代表理事

子どもの遊び場づくりが専門のプレーワーカーとして、阪神淡路大震災で初めて被災地支援を経験。東日本大震災以降、豪雨、台風、地震の被災地で支援活動を行ってきた。現在は能登町、輪島市での支援活動を継続中。



佐々木 隼人さん

宮城県石巻市出身。震災当時は小学校2年生。

小学3年生より石巻市立北上小学校(旧橋浦小学校)の裏山で開催された「うらやまでプレーパーク」で4年間被災支援を受ける。



菊地 和敏さん

認定NPO法人キッズドア 東北事業部 チーフ

2018年にキッズドアへ入職。

主に仙台市、南三陸町に住んでいる中高生を対象に無料の学習会やキャリア教育などを提供してきた。



近藤 日和さん

子どもセンターらいつ職員

東日本大震災後、セーブ・ザ・チルドレンジャパンが発足した

石巻市子どもまちづくりクラブに中学1年生から参加し、6年間活動を継続。現在は石巻の子どもセンターで働きながら、震災伝承活動にも携わる。